

令和6年度 岩手県立久慈拓陽支援学校経営計画

第1 校訓

「明るく 強く 生き生きと」

第2 教育目標

児童生徒の障がいの状態や特性等に応じた教育実践を通して、一人一人の可能性を最大限に伸ばし、健康で明るくたくましく生きる人間を育成する。

[児童生徒像]

- (1) 自分のことは自分で行う人
- (2) 元気に挨拶をし、礼儀正しい人
- (3) 友だちと仲良くし、思いやりのある人
- (4) みんなと力を合わせ、自分から活動する人
- (5) 心と体をきたえ、たくましく生きる人

第3 学校経営方針 ～「学ぶ」「つなぐ」「支える」～

～ 学ぶ ～

- (1) 社会の中で自分の役割を積極的に果たす力を育てる教育の推進
- (2) 健康と安全を心がけ、災害や感染症、いじめ等から命を守る教育の推進



～ つなぐ ～

- (3) 自立と社会参加に向けた支援の充実と希望進路の実現
- (4) 地域で共に学び共に育つ教育の推進

～ 支える ～

- (5) 開かれた学校づくりの推進
- (6) 教職員の専門性の向上と効果的なチーム支援の充実

第4 経営の重点

～ 学ぶ ～

- (1) 社会の中で自分の役割を積極的に果たす力を育てる教育の推進
 - ① 一人一人の個性とニーズを尊重し、教科等を効果的に組み合わせて教育活動に取り組む。
 - ② 地域社会とのつながりを重視し、児童生徒の主体性を引き出す教育活動に取り組む。
 - ③ ICTを積極的に活用して授業改善を重ね、分かりやすい教育活動に取り組む。
- (2) 健康と安全を心がけ、災害や感染症、いじめ等から命を守る教育の推進
 - ① 健康や命の大切さを教え、安心安全な生活ができるように感染症対策等に取り組む。
 - ② 食育や性教育を具体的に進め、健康で安全な生活ができるように生き方の学習に取り組む。
 - ③ 生徒が抱える悩みや困難を早期に発見し、いじめ等の未然防止や不登校対策に取り組む。
 - ④ 様々な災害から身を守る防災安全教育に取り組む。
 - ⑤ 社会で自立して、地域の復興を願い、力強く生きる教育に取り組む。

～ つなぐ ～

- (3) 自立と社会参加に向けた支援の充実と希望進路の実現
 - ① 児童生徒一人一人の希望と生きがいを大切にした自立と社会参加を目指す。
 - ② 関係する市町村、関係機関と連携して一人一人の支援ネットワークを築く。
 - ③ 進路に関する情報を児童生徒や保護者に積極的に伝え、キャリア教育の充実を目指す。
- (4) 地域で共に学び共に育つ教育の推進
 - ① 久慈圏域の特別な支援が必要な幼児児童生徒の相談支援を進め、地域の中核となる人材を育てる。
 - ② 地域の学校の児童生徒との交流を進め、「共に学び共に育つ教育」を目指す。

～ 支える ～

- (5) 開かれた学校づくりの推進
 - ① PTAや地域の活動に参加し、積極的に地域に貢献する活動に取り組む。
 - ② 学校評価の結果や学校運営協議会等の意見を取り入れ、本校の教育活動の改善を進める。
- (6) 教職員の専門性の向上と効果的なチーム支援の充実
 - ① 児童生徒の学びの連続性を図るために、互見授業、研究授業、授業研究会の充実に努める。
 - ② 全職員、保護者、関係機関、地域の方々が学校経営に参画できる体制「チーム拓陽」を推進する。
 - ③ 職員の健康と教育の充実を維持するために、業務の簡素化と効率化に努める。
 - ④ 久慈地域全体の特別支援教育の充実に寄与するために、関係機関との連携を行う。